



特集

新年特集 米沢こころの病院 精神科救急入院料1 (スーパー救急) 病棟

シリーズ

日本精神科看護協会 認定看護師 健康情報



理 念

- ・愛のある医療
- ・良識に基づいた医療
- ・公正、公平な医療

基本方針

- ・良質な医療の提供につとめます
- ・患者さま、利用者さま中心の医療を行います
- ・地域に立脚した医療を行います
- ・安全で安心と満足の得られる医療を提供します
- ・保健、医療、福祉の幅広い視点に立って健康を考えます

c
o
n
t
e
n
t
s

- 特集
平成31年新年初顔合わせ会
年男、年女
米沢こころの病院
精神科救急入院料1 (スーパー救急) 病棟
- シリーズ
日本精神科看護協会 認定看護師
健康情報

- 女性職員の活躍について
部署紹介
- トピックス
山形県障がい者スポーツ大会
バレーボール競技会
若者プログラム WAKKA
夢、希望を叶えるデイケアへ
菊と市民のカーニバル

- 福井国体 山本選手の活躍
- 診療予定・診療情報
外来受付予定表
診療情報
- 表紙写真
「梅のつぼみ」/松田顕治

新年顔合わせ会

1月4日(金)、この日恒例の新年顔合わせ会が行われ、佐藤理事長より職員に向けて年頭訓示がありました。



明けましておめでとうございます。皆さんにとって良い年を迎えられた事と思います。

昨年11月に永田先生、今年から石井先生が入職なさいます。若宮病院に勤務していただきますが法人にとって大きな戦力になる事を期待しております。

当法人は創立以来40周年を迎えます。昨年度は米沢こころの病院を設立し、以後順調に推移し今年から1病棟がスーパージュニア救急病棟としてスタートします。皆さんの努力に感謝します。

これまでも毎年、皆さんの努力により拡大してきました。

今年是一本調子に拡大を目指すのではなく、これから世界が、医療が、福祉がどんな方向に向かうのか、組織として何をすべきかを



考える時期と 생각합니다。

決して速度を止めるという意味ではありません。様々な状況に変化に即した対応をするという事です。少子高齢化で人口が地方ほど減少しています。当然ながら患者さんも少なくなります。いづれ老人も少なくなります。現状に満足してとどまっていたら置いて行かれ衰退してしまいます。次の手を常に意識して運営しなければなりません。

このことは事業を見直すという意味だけでなく組織運営についても同じことが言えます。ともするとマンネリ化し、疑問を感じない変えようとする努力もしない。それが衰退する要因になります。これからは創造的な新しいことを提案する風土を育てていくことが大切です。それがないと組織に貢献しようというモチベーションが生まれません。昨年も同じ事を言いましたが、実現出来ていません。今年こそは本気で取り組みたいと思います。

今年早い時期に佐藤病院では病院機能評価の受審があります。病院をもう一度見直す事、職員が一体となり取り組むことで帰属意



識を高めるチャンスになります。

また法人に対しての外部監査があります。様々な角度から組織を再点検して社会医療法人の原点を再認識する機会にします。

当法人は大変若い人の多い職場です。若い人を育て、成長させる事が組織にとって喫緊の課題です。これから様々な分野で力を発揮できるように考えていきます。是非法人の活力を高めてレベルアップしていただきたいと思ひます。



職員代表として、今年年男の若宮病院作業療法室の田中忍さんが「選ばれる病院、施設」になるためにそれぞれの役割を果たしながら、お互いをリスペクトし合い、フォローして目的に向かっていきたい」と力強く決意表明を行いました。



明けまして

おめでとうございます

今年も元気で

頑張ります

写真は「亥年」、年男・年女に該当する職員です



「精神科救急入院料1（スーパー救急）病棟」スタート

質の高い治療・看護技術をもつて 短期入院治療を目指します

平成28年度に米沢市立病院の精神科閉鎖に伴い、米沢市の精神科医療確保の観点から、米沢市立病院と社会医療法人公徳会が精神病床の再編統合という形で、幣法人で3つ目の病院として米沢市アルカディア地内に新規病院「米沢こころの病院」を開設する運びとなりました。米沢こころの病院は総合病院と精神科単科の病院を機能分化し、地域の精神科医療を効率的に提供するために、平成29年6月に外来診療・2病棟（60床）をオープンし、翌7月に1病棟（48床）を稼働し、全108床でフルオープンしました。



正面右が外来棟入り口、左が病棟

スーパー救急病棟を めざして

1病棟は当初から精神科スーパー救急病棟を目指して、「精神科スーパー救急病棟」とは精神科病院の中で医師・看護師などが最も手厚く配置されており、病棟の半数は快適な個室で構成されています。そのため、質の高い集中的な医療を行うことが可能で、患者さまにより早く元の生活に戻って頂けるよう、早期の退院を目指しています。

精神科スーパー救急病棟の入院料は精神科の入院料の中で最上位の施設基準であるため、人員配置・設備・医療水準ともに以下のような厳しい基準をクリアする必要があります。

- ・当該病院が精神科救急医療システムに参加していること
- ・精神保健指定医が常勤で5名以上であること
- ・当該病棟に精神保健福祉士が常勤で2名以上であること
- ・病床の半分以上が個室（保護室含む）であること



- ・精神疾患に係る時間外・休日又は深夜における診療件数が40件（置賜圏域）以上であること
- ・当該病棟の年間の新規患者のうち6割以上が措置・緊急措置・医療保護・応急・鑑定・医療観察法に係る入院であること
- ・地域（置賜圏域）における1年間の措置・緊急措置・応急入院にかかる新規患者を4分の1以上当該病棟で受け入れていること
- ・医療保護及び任意入院の新規患者のうち6割以上が入院日から起算して3ヶ月以内に退院し、在宅へ移行すること

順調に基準をクリア
計画よりも早いオープン

1病棟は開院以来順調に推移し、この基準をクリアする見込みとなり、当初の計画より2か月前倒しの、平成29年9月より統計期間（1年間）を開始、平成30年4月よりスーパー救急の前段階の精神科急性期治療病棟となり、平成30年9月より救急病棟1の試行期間（4か月）が開始され、平成31年1月より精神科スーパー救急病棟1がオープンとなりました。

精神科スーパー救急病棟は山形県内で5病院目となり、幣法人内3病院に全て設置されることとなります。日本の精神科医療の課題である「入院から地域への移行」



がなかなか進まない中、精神科スーパー救急病棟は国の方針で長期入院精神障害者の地域移行に関する報告書の中で、新規入院患者が1年以内に退院できるように医療体制や、退院後のフォロー体制の整備を進める方向性に合うものです。内科や外科などの一般科がそうであるように、精神科も急性期か療養型かの二極化が進んでいます。

米沢こころの病院の特徴は置賜地区最大の市である米沢市の医療機関との連携があります。米沢市立病院とは身体合併症の患者さまの身体面は市立病院で、精神面での診療は米沢こころの病院でと協力体制が築かれています。週1回のお互いの医師同士の派遣や、リエンズとしての看護師・相談員の交流、事務方を含めた連携会議の定期的な開催など関係はより強固になりつつあります。米沢市内の他医療機関や関係機関との連携も徐々に図られ、米沢市に根付いた病院になりました。

地域移行に向け
多職種で支援

1病棟に勤務するスタッフの数は平成30年12月現在、看護師24名、ケアワーカー2名の計26名です。病棟は広い病室面積を有し、これからの医療情勢を見据え、あらゆる基準に対応できるように設計さ



れています。全48床中個室が24床で、プライバシーに配慮し、治療環境の整った病棟となっています。患者さまが入院されてからは、主治医の治療方針を確認し、病院内スタッフ（主治医、看護師、精神保健福祉士、作業療法士、介護福祉士、ケアワーカー等）で頻回にミーティングを開催することで情報の共有を図り、各人に合った質の高い治療環境の提供を目指し、各職種が専門性を持って支援しています。具体的には、担当看護師

が中心となって入院生活全般や今後の生活に向けた支援を行い、精神保健福祉士は退院後の社会福祉サービスに関する相談業務を行います。また、作業療法士は趣味や年齢に合わせたプログラムを作成

し、生活リズムを整え、気分転換や対人関係の援助を行い、多職種で患者さまがその人らしい生活を取り戻し、安心して過ごして頂けるようにしています。

これらと並行し、病院外の多職種の関係者ともミーティングを開催し、地域内へ移行する際の問題点を明らかにし、どんな支援が必要かを検討していくことで、3ヶ月以内での退院調整を行っています。

米沢こころの病院1病棟は開院後1年半が過ぎました。精神科救急に対応した体制作りを努め、地域に密着した病院になったと自負しています。



モチベーション

佐藤病院 第6病棟
奥山 亮

普段の生活や仕事の中で、やる気が起きない、意欲がわかない、面倒くさくて何もしたくないなんていうことがあると思います。これらは、日々の生活や仕事が始まる前、その結果活路が見いだせず起こる現象になります。



日々の生活の中で、目標を立てて実行に移すことは容易ではなく、たとえ1日の短期目標を作っても持続させることは困難といえます。

皆さん、1週間を想像してみてください。



ください。月曜日の朝は、前日までの遊びの疲れから「学校（仕事）に行きたくない」とか「もう少し休みが欲しいな」と思う人が大半を占めるといいます。逆に休日の前日は「これが終われば楽しいことが待っているぞ」とか「やっとなつくりできる」などと元気になる人が多いと思います。これらは、個人の快いに繋がるものがその先にあるか否かという部分になり、いわゆるモチベーションの程度というものになります。

「モチベーション」とは、①動機を与えること。動機付け。②意欲・やる気、または動因・刺激と

も言われ、人間の行動がいかにして始動し、方向づけられ、維持され停止していくのか、そしてこれらが進行する過程でどのような反応が内部に生起するのかを説明するのにも考えられた概念になります。

モチベーションは、職場においては非常に重要な問題点となり、離職にもつながりかねない部分である一方、うまく保つ事ができると、社会的生産性、云わば仕事の効率や能力があがると言われています。これらは、職場の人間関係や風土にも左右されます。上司や部下、あるいは同僚の関係性が良好であれば、仕事のモチベーションは高まる方向へ繋がっていきます。



では、個々のモチベーションを上げていくためには、どのようにしていけばよいでしょうか？

気分が上がらなかつたり意欲が湧いてこなかつたりした時の自分を客観的に想像してみてください。表情は暗く、姿勢も猫背になつていることがあるのではないでしょ

うか？

そんな時に、大きな声を出してみたり歌を歌ったり、あるいは鏡の前で、笑顔を作ってみると、今日も頑張ろうとモチベーションが上がって来ます。



モチベーションを長時間持続させるということは困難でも、頭の中をスッキリさせたり、一度立ち止まって考えたりするチャンスにもなりますので、ぜひ試してみてください。冬になると特にモチベーションが下がりやすくなりますので、互いにモチベーションを高め合つて仕事やプライベートを充実させてみてください。



薬の豆知識 今よりちよつとだけ元気になれますように

明けましておめでとうございませう。新しい年を迎え皆様はいかがお過ごしでしょうか。今年こそは幾多のストレスの種、そして迫り来る更年期の嵐に翻弄されることなく心穏やかに一年を過ごしたいと思っっている私です。

とはいうものの山形の四季は大変変化に富んでおり、それは作物の実りにも大きな恩恵があるのでしようが、生身の人間としては非常に堪えるのであります。自然の変化は容赦なく、雑多な日々は終わりなく・・・そんな毎日を送っているとき、ときに**気滞**がやってきます。

気滞って何？

気滞とは気がスムーズに流れない状態を表す漢方独特の概念です。「気」は「元気」「気が晴れる」などの言葉に通じますが、体や精神を健康に保つのに必要なエネルギーを指します。

「気」が足りないのが「気虚」、**「気」の流れがスムーズでないものが「気滞」、エネルギーの停滞**です。

気滞チエック

あてはまる項目が多ければ気滞タイプ

- イライラする
- 情緒不安定
- 寝つきが悪い
- 胸、お腹、脇などに圧迫感がある
- 排尿や排便がスムーズでなく、出ずぎたり出にくかったり一定しない
- 胃腸の具合が一定しない
- 女性では、月経周期がバラつく
- 生理前に胸が張って痛む
- 生理前にイライラしたり涙もろくなるなど情緒不安定になる



これら気滞症状を改善するのが**理気**であり、うまく巡らなくなつた気をスムーズに流れるようにします。

理気を行う薬を理気薬と言い、代表的な生薬は

柴胡、**香附子**、**薄荷**、**紫蘇葉**、**半夏**、**陳皮**、**厚朴**、**桂皮**、**枳実**

などで、臨床ではこれらを含む漢方製剤が処方されます。

理気薬の特徴

理気薬の特徴としては比較的、**香りが強い**ことが挙げられます。紫蘇葉は食用でも使われるシソの葉っぱですし、陳皮はミカンの皮、桂皮はシナモン、枳実はミカン科植物の若い果実、さらに薄荷はフリスクやメントスなどに含まれるミントです。

「気」の滞りを晴らす よい「気晴らし」を

ストレスによる不調を防ぐには、まず、「気」をめぐらせて滞りを解消すること。

滞った「気」を めぐらせる、日常の工夫

イライラしやすい人は普段から心がける「いい湯」

- 香りのあるものを食べる、飲む
柑橘類、バジル、セージ、セリ、シソなどを食べる、ジャスミンティーをのむなど
- 香りのいいお湯で半身浴
ハーブを浮かべる、アロマオイルをたらず、香りのある入浴剤を入れるなど、香りのいいお湯にゆつたりと
- 好きな香りを部屋に置く
アロマオイル、お香のほか、昔ながらのお線香
ちなみに私はお線香の香りにとても癒されます。

大切なのは自分が心地よいと感じる香りを用いることです。それでは皆様、よい一年をお過ごしください。



娘さんのイラスト

佐藤病院 薬剤科 横澤朋香

女性活躍推進法に基づく当法人の分析結果

女性職員の活躍について



平成28年4月に施行された「女性活躍推進法」の分析結果によると、当法人は毎年度「女性の活躍が比較的進んでいる企業」に位置付けられ、女性職員の活躍は大きいものがある内容となっています。

女性職員活躍中 (分析結果)

中途を含む採用者のうち女性割合は毎年度6〜7割を占め(グラフ①)、平均勤続年数も男女差が無く(表②)、管理者に占める割合も

ほぼ半分(課長級相当以上)を占める結果となりました。活躍できる場があり、現に活躍している女性職員が多いことが伺えます。

一方、新卒者の離職率(表③)は今上半期までの約5年間で6%(入職3年以内、83名中5名(女性5名、男性0名))と低く、ほとんどが結婚退職等やむを得ない理由です。法人が推進している正職員登用制度も有期契約から正職員になった職員数がこの6年間で31名に上りうち女性が7割以上を占めています。



これもひとえに夏祭り開催のご協力を始め長年地域の皆様にご支援を頂きながら歩んでこられたことが大きな支えとなり、法人としても少しずつ大事なものを積上げてこられたからではないかと自負しているところです。

今後もより良い 職場環境づくりへ

正職員の平均年齢が37歳と若く活力があり、職場結婚も多く職員同士の理解が深められる環境にあると言える中、具体例として3病院それぞれに院内保育所



(南陽市、山形市、米沢市)を設営し産休・育休者等にも厚く体制整備を進めていることなども結果に反映しているとみられます。残業時間等も少ないほうとのこと、今後も比較優位項目を増やしながら、女性職員はじめ全職員がより働きやすい職場環境となるよう取り組んでいきたいと考えています。

女性活躍推進法に基づく当法人の分析結果

分析の結果、引き続き当法人は「女性の活躍が比較的進んでいる企業」となりましたので、その一部をご紹介します。

①採用した労働者に占める女性労働者の割合(中途採用含む)



31年1月1日現在 職員数927名

②男女の平均勤続年数の差異(有期契約者:対象5年以上(対象者 増加))(年、%)

	28年度			29年度		
	正職員	嘱託	パート	正職員	嘱託	パート
女性の平均勤続年数(ア)	10.7	17.5	10.6	10.4	14.2	11.5
男性の平均勤続年数(イ)	11.2	19.4	9.3	10.7	11.9	8.9
男女の差異(ア/イ)	95.5	90.2	114.0	97.2	119.3	129.2
判定(70%以上)	○	(○)	(○)	○	(○)	(○)

③参考資料

新卒者離職率(人、%)

30年度は上半期まで

*理由:再入学、結婚、帰省(親の世話)、進路変更

年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5年計
(新卒)	(12)	(13)	(16)	(22)	(20)	(83)
女性	2(6)	1(9)	1(13)	0(14)	1(13)	5(55)
男性	0(6)	0(4)	0(3)	0(8)	0(7)	0(28)
合計	2(12)	1(13)	1(16)	0(22)	0(20)	5(83)
率	16.7	7.7	6.3	0	5.0	6.3



一人ひとりが その人らしく

米沢こころの病院精神科デイケアは平成30年1月9日にオープンしました。オープン当初は10名程の登録者でしたが、現在は40名になっていきます。定員は50名で月曜日から金曜日（9時30時～15時30分）の開催となっています。スタッフは医師・看護師・精神保健福祉士・作業療法士・ケアワーカーで構成されています。

1年を経過して

オープン前に広報誌のトピックス掲載から1年が経ちました。一からの立ち上げで毎日手探り状態でしたが、活動の中で徐々に課題が見つかり、「かけはしこころデイケア」の特色を出そうと努力しているところです。年齢層が幅広く、現在10代から80代までの方が



利用されています。活動は利用者さま全員で取り組む集団での活動とグループでの活動の大きく二つに分か



レジンアクセサリ

れています。集団での活動では様々な年代の方でも楽しめ、活動の中で人付き合いを学ぶことができるような内容を目指して活動しています。グループでの活動は目標や年齢に合わせて3つのグループに分けて活動しています。利用者さまの意見を取り入れ、目標や課題を達成できるように内容をその都度スタッフ間で検討し、実施しています。就労に向けたプログラムもグループ活動の中で行っています。その他個人のニーズに合わせて、ストレス等による不調のため社会復帰に不安がある方への教育プログラムや、月1回程度季節感や楽しみを味わえるようなレクリエーションも企画しています。そして11月からのプログラムから手芸の時間を設けていきます。自分の趣味の時間でもあり編み物やビーズアクセサリー作りをする方もいます。その中で、最近100円均一店や手芸店でも

コーナーが作られているレジンアクセサリー作りを取り入れていきます。年齢問わず参加でき、思い思いのデザインでストラップやキーホルダー等を作成しています。中には商品化できるのでは?!という完成度の高い商品や発想が豊かな作品もあり、スタッフのほうに驚くことが多く、教えてもらいながら楽しんで活動しています。

早期発見、早期治療

「かけはしこころデイケア」は病院に隣接しているデイケアを強みにし、病状の悪化を早期発見し早期治療に繋がっていきます。今後利用者さま一人ひとりがその人らしく、地域で生活が送れるよう目指していきます。



トータルヘルスクリニック かけはしデイケア 祝4連覇！ 第17回山形県障がい者スポーツ大会 バレーボール競技会『優勝』

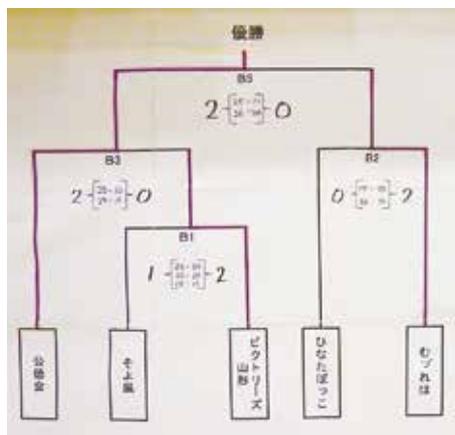
9月29日(土)に天童市にて第17回山形県障がい者スポーツ大会バレーボール競技会が開催されました。昨年初の3連覇を果たし、4連覇をかけた今大会。9月に新加入した選手もいる中で練習不足や意思疎通の部分で不安を抱えた中ででの参加でした。

初戦の相手は1回戦を勝ち上がってきた強豪チームでしたが得意とするショットで先制し勢いそのままに、セットカウント2-0で決勝戦へと駒を進めました。

決勝戦はサーブでの連続得点で優位な展開となり1セット目を先取。続く2セット目では疲労からミスが目立ち終盤まで競った試合展開となりましたがチーム一丸となって戦いぬくことが出来、セットカウント2-0で勝利し4連覇を果たすことが出来ました。

今大会は、チームワークの良さが光りコート内の選手はもちろん控え選手もベンチから大きな声援を送り互いに励まし合う様子が印象的でした。

次年度、春頃に福島県にて開催される東北大会では1回戦勝利を目指して日々の練習に励んでいきます。



練習風景 (佐藤病院体育館)

若宮病院 かけはしデイケア 若者プログラム WAKKA 夢、希望を叶えるデイケアへ

平成30年9月より若者デイケアWAKKAが始動致しました。プログラムは、SST、SCIT (対人関係の練習)、運動療法 (フットサル、縄跳び等)。通常のプログラム以外にも散策後のランチや山登り、TPOに合わせたお化粧講座 (ビューティー女子) などを計画しています。

人と関わり、楽しいと感じることで目標への意欲が高まり、次のステップへ進めると考えています。利用者様からは「俺も自信持っていていいんだ」「皆の言葉に勇気付けられた」との声が聞かれます。自主性を育み、共に歩み、共に支え合い、共に挑戦し、そして辛くなった時に戻ってこれるデイケアを目指し活動しております。

同じ年代だからこそ、共感できる悩みや共通の体験を通して、今後の自分を見つめてみませんか？

※通所開始時点で20歳～49歳までを対象としたデイケアになります。WAKKA
利用期間は原則3年。(若者デイケアは火、木、金の開催となります)



精神科デイケア からのお知らせ

<一緒に様々な事にチャレンジしませんか？>

対象: 20～49歳(20歳～49歳まで)
期間: 最長で開始時期より3年間
曜日: 火・木・金
場所: かけはしデイケア

同じ年代だからこそ、共感できる悩みや共通の体験を通して、今後の自分を見つめてみませんか。

- ・1対1の個別ケア
- ・グループ活動(フットサル、縄跳び等)での交流
- ・大人数でのグループ活動
- ・自己表現の場

023-643-8222



- ①所属▶若宮病院
- ②診療科目▶精神科
- ③出身地▶東京都
- ④趣味特技▼
家族サービス、
ヤングアメリカンズ、
空手など

【一言】
自分の医師としての理想が詰まった、この若宮病院に入職させて頂いたからには、持てる限りの力と研修医のネットワークで、笑顔を絶やさず勤めて参ります。どうぞ皆様のご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

第39回菊と市民のカーニバル

平成30年11月3日の文化の日に南陽市宮内地区にて行われた「第39回菊と市民のカーニバル」に、地域活動委員会を中心に職員ボランティアや利用者さまの参加等多くのご協力を頂き、約70名で出場しました。当日は近年にない小春日和となり多くの市民が見に来てくださいました。出場テーマは「スーパーマリオ：仲間たちと共に姫を救い出せ」で、参加者がマリオのキャラクターに仮装してDA PAPERの「USA」を踊りながら行進しました。4カ所でのパフォーマンスでは沿道のお子様にも参加してもらい、姫を助け出す為に、クッパやキラー等の的めがけて、ボールを蹴るキックターゲットを行い、皆様と大変盛り上がる事が出来ました。審査の結果として昨年に引き続き「敢闘賞」を受賞しました。ご協力を頂いた皆様、ありがとうございます。



山本選手の活躍



手が弓道成年女子（近的・遠的）に出場しました。遠的競技は台風25号の影響で決勝トーナメントが中止となりました。競技規則により、予選通過8チームすべてが1位となり、予選5位だった山形県チームも初優勝となりました。山本さんは予選で4射全てを的にあて27点を獲得しチームに貢献しました。

山本さんは高校時代に弓道部に入部、その後息子さんが弓道を始めたのをきっかけに再開し現在に至り、今年3年ぶり7回目の出場でした。介護の現場で交代勤務をこなしながら、週2回の練習に励み今回の優



勝をつかみました。「決勝トーナメントを勝ち進んで結果を残したかった」という本音もあったようですが、次へ繋がる活躍だったのではないかと思います。

心肺蘇生研修会



11月1日(木) 公徳会では禁煙対策委員会が主催となり救命救急について職員研修会が行われました。講師は「とげぬき地蔵」で知られる東京・巣鴨の曹洞宗高岩寺の住職で医師でもあります。来馬昭規先生です。喫煙による動脈硬化などについて説明をいただいた後、先生と日医大インストラクター4名による救命救急の実技研修が行われました。参加した職員は真剣に時には笑顔で受講し日医大より研修修了証を頂きました。日頃からのトレーニングの重要性を実感した研修会でした。



外来受付時間・担当医師予定 (1/1~)

【佐藤病院】

	月	火	水	木	金	土	日
午前8:30~11:30	佐藤忠宏 沼田由紀夫	文 鐘玉 澤村一司 計見一雄	佐藤忠宏 武吉健児	沼田由紀夫 文 鐘玉	澤村一司 渡部 亮		
午後1:30~4:30	武吉健児	岩本康夫	薛 陸景	岩本康夫	薛 陸景		
専門外来 予約制	午前 8:30~11:30	沼田由紀夫(アルコール)	文 鐘玉 (もの忘れ)		澤村一司 (ストレス) 渡部 亮 (発達障害)		
	午後 2:00~4:00	武吉健児 (ひきこもり)		岩本康夫 (依存症)	齋藤卓弥 (隔週) (児童思春期) 須山 聡 (隔週) (児童思春期) 薛 陸景 (食べ過ぎ・肥満)		

【若宮病院】

	月	火	水	木	金	土	日
午前8:30~11:30	阿部詔子 奥山有里子	阿部詔子 阿部 淳	長谷川朝穂 日向正光	田中 武 岡村未央 石井玄樹	日向正光 奥山有里子	長谷川朝穂 日向正光	
午後1:30~4:30	日向正光 石井玄樹	阿部 淳 (第1・3・5週) 永田真一 阿部美緒 (第2・4週)	奥山有里子 石井玄樹				
専門外来 予約制	午前 8:30~11:30	永田真一 (児童思春期)	田中 武 (依存症)	成重竜一郎 (児童思春期)	成重竜一郎 (児童思春期)	長谷川朝穂 (うつ)	
	午後 1:30~4:30	成重竜一郎 (児童思春期)	成重竜一郎 (児童思春期)	岡村未央 (児童思春期)		阿部詔子 (もの忘れ) 岡村未央 (児童思春期)	

【米沢こころの病院】

	月	火	水	木	金	土	日
午前8:30~11:30	御供正明 大土広将	御供正明 竹内幸宏	御共正明 中尾友宣	山本裕史 中尾友宣	山本裕史 中尾友宣		
午後1:30~4:30	安田篤史	大土広将 山本裕史 安田篤史	計見一雄 山本裕史 安田篤史	竹内幸宏	竹内幸宏		
専門外来 予約制	午前 8:30~11:30		竹内幸宏 (ストレス)	御供正明 (ストレス)	中尾友宣 (もの忘れ)		
	午後 1:30~4:30		山本裕史 (依存症)		成重竜一郎 (児童思春期)		

【米沢駅前クリニック】

	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00~11:30	中尾友宣	中尾友宣	大土広将 渡部 亮	武吉健児	沼田由紀夫	当番医	
午後3:00~4:30	文 鐘玉	澤村一司	岩本康夫		佐藤忠宏		
専門外来 予約制 午前9:00~11:30						須山 聡 (第1・3週) (児童思春期)	

【トータルヘルスクリニック】

	月	火	水	木	金	土	日
午前8:30~11:30	川合厚子 (内科)	川合厚子 (専門外来)	川合厚子 (内科)	柏倉祐司 (循環器)	川合厚子 (内科) 柏倉祐司 (循環器)		
内科 予約制 午後2:30~4:00		川合厚子 (専門外来)					

※各施設担当医師については変更になる場合もありますのでご確認ください。

※診療及び、各種お手続き等に関するご相談・お問い合わせは以下の各病院、医療福祉相談室で受け付けいたします。

■佐藤病院 ▶ TEL.0238-40-3170(代) ■若宮病院 ▶ TEL.023-643-8222(代) ■米沢こころの病院 ▶ TEL.0238-27-0506(代)

診療情報 (平成30年度)

【佐藤病院】

		10月	11月	12月	平均
外来件数 (一般外来)	1日平均	80.0	83.1	88.9	84.0
(うち、時間外外来受診件数)	月件数	13	13	14	13.3
入院者数【総ベッド数156床】	1日平均	142.4	142.6	142.4	142.5
入院件数	月件数	42	33	40	38.3
(うち、措置・応急入院件数)	月件数	3	1	1	1.7
退院件数	月件数	38	37	33	36.0
平均在院日数		110.4	122.3	120.9	117.9
(うち、救急病棟平均在院日数)		81.1	94.6	100.5	92.1

【若宮病院】

		10月	11月	12月	平均
外来件数 (一般外来)	1日平均	88.7	85.4	81.0	85.0
(うち、時間外外来受診件数)	月件数	10	10	12	10.7
入院者数【総ベッド数153床】	1日平均	142.7	137.7	139.7	140.0
入院件数	月件数	26	29	30	28.3
(うち、措置・応急入院件数)	月件数	4	1	2	2.3
退院件数	月件数	28	34	27	29.7
平均在院日数		145.2	142.7	139.7	142.5
(うち、救急病棟平均在院日数)		67.2	64.1	65.7	65.7

【米沢こころの病院】

		10月	11月	12月	平均
外来件数 (一般外来)	1日平均	50.7	52.0	52.9	51.9
(うち、時間外外来受診件数)	月件数	10	10	10	10.0
入院者数【総ベッド数108床】	1日平均	94.3	92.9	90.2	92.5
入院件数	月件数	23	21	26	23.3
(うち、措置・応急入院件数)	月件数	3	0	1	1.3
退院件数	月件数	26	26	24	25.3
平均在院日数		102.8	111.8	107.6	107.4
(うち、救急病棟平均在院日数)		-	-	-	0.0

記載内容につきまして、ご意見・ご質問・ご感想等ございましたら、下記までご連絡ください。

公徳会 広報誌 こうとく No.47

平成31年1月16日発行 発行 社会医療法人 公徳会
編集 公徳会広報委員会

〒999-2221 山形県南陽市柵塚948-1
TEL.0238-40-3170 / FAX.0238-43-2076

✉ sato-hp@koutoku.or.jp 🌐 http://www.koutoku.or.jp